



株式会社 AllTech.

SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2025年 6月 6日

株式会社 All Tech. 代表取締役 原 友和

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 女性の採用を積極的に推進し、多様な人材の活躍を促し、持続可能な人材基盤を築くとともに、社員へのコンプライアンス・ハラスメント教育を徹底していく
- 資格取得サポートによって技術の向上と仕事の効率化を図り、柔軟な休暇取得やフレックス勤務が可能な職場環境を整備し、社員のワークライフバランス向上とウェルビーイングに寄与する

<関連のあるゴール>



製品サービス

<具体的な取組内容>

- グリーンファイル（安全書類）を完備し、従業員の安全教育・管理体制の確立を図り、工事の安全性と品質を確保していく
- 事業活動において、新潟県産の資源を最大限活用し、地産地消を通じて地域経済への貢献のみならず、資源輸送に係る脱炭素にも貢献する
- 維持管理を強化し、安全性の確保とインフラや建物の寿命を延ばし、経済的な価値の最大化に努める

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

環境

<具体的な取組内容>

- 自社事務所の電灯をLED化し、社用自動車を全社ハイブリッド車とすることで、脱炭素・省エネの取組みを推進していく
- 環境に配慮した建設材料の採用を積極的に提案し、日々進化する省エネ技術等の導入を図り、環境負荷の低減に寄与する
- 環境影響を最小限に抑えるため、様々な調査を行い、より持続的なプロジェクトの実施を支援していく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 災害発生時、早期に事業を再開し、地域の復旧活動に取組むことができるように自社BCPを策定し、運用していく
- 降雪時、近隣地域の除雪作業を支援することによって、より高齢化が進む中での弱者対策に寄与していく
- 小中学校を対象とした職場体験の実施等、地域社会への支援活動を通じて、より住みやすいまちづくりに貢献していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

